

## 郷土かるた(令和版)のテーマ解説(参考資料)

### 1 人物

- ・源 義高：鎌倉時代、源義仲の長男。鎌倉から脱出するが、入間川原で源頼朝の家臣に殺される。
- ・足利基氏：室町時代、足利尊氏の子。鎌倉公方として入間川に出陣し、「入間川御所」に陣を張った。
- ・清水宗徳：明治時代の政治家、実業家。埼玉県最初の器械製糸工場「暢業社」を設立する。
- ・鬼面山谷五郎：岐阜県養老町出身、明治2年(1868)、第13代横綱に昇進。曹洞宗徳林寺に墓がある。
- ・さねとうあきら：東京都大田区生まれの児童文学者・劇作家。『おこんじょうり』が広く知られる。
- ・土家由岐雄：東京都文京区生まれの児童文学者・童句の創始者。『かわいそうなぞう』が広く知られる。
- ・吉野 弘：山形県酒田市生まれの詩人。「祝婚歌」「夕焼け」が知られ、慈眼寺に詩碑と墓碑がある。

### 2 風景

- ・入間川：飯能市大持山から狭山市を貫流し、川越市で荒川に合流する。狂言「いるまがわ」も知られる。
- ・富士山：日本最高峰で世界文化遺産に登録される。狭山市のどこからも見られる霊峰である。
- ・不老川：東京都西多摩郡瑞穂町を源流とし、狭山市を通り川越市で新河岸川に合流する一級河川である。
- ・雑木林：江戸時代、武蔵野の原野にクヌギやコナラなどの広葉樹を植え、落ち葉や下草を堆肥として利用した。
- ・智光山公園：武蔵野の豊かな自然を生かして造られ、「こども動物園」が併設されている。
- ・稲荷山公園：ソメイヨシノなど桜の名所として、広く市民に親しまれている。
- ・スカイテラス：狭山市西口に広がる広場で、「都市景観大賞・優秀賞」を受賞する。

### 3 行事

- ・入間川七夕まつり：毎年8月第1土曜日と日曜日、七夕通り商店街を中心に七夕飾りがたくさん飾られる。
- ・なすとっかえ：毎年8月、狭山市入間川の諏訪神社で、疫病に罹らないようにと祭りが行われる。
- ・甘酒祭り：毎年2月10日・11日、上奥富の梅宮神社で頭屋制によって祭りが行われる。
- ・入曾の獅子舞：毎年10月第3土曜日と日曜日、南入曾の金剛院と入間野神社で獅子舞が奉納される。
- ・豊年足踊り：毎年4月と10月に奉納される。仰向けになって足を上げて舞う、珍しい郷土芸能である。
- ・入間航空祭：毎年11月3日(文化の日)、航空自衛隊入間基地で航空ショーが行われる。
- ・さやま大茶会：毎年11月、狭山稲荷山公園で大茶会が開催される。

### 4 文化財

- ・今宿遺跡：奈良、平安時代の住居跡が発掘され、住居が復元される。メタセコイアの株が展示されている。
- ・七曲井：歌枕として名高い「堀兼之井」の一つである。すり鉢状の井戸で、水汲み道は稲妻型になっている。
- ・堀兼之井：平安時代の随筆『枕草子』や多くの和歌で知られた「ほりかねの井」の一つだと言われる。
- ・城山砦：柏原地区で入間川左岸にある、市内唯一の城跡である。
- ・広瀬の大ケヤキ：上広瀬の広瀬神社境内に推定樹齢800年の2本の大ケヤキがそびえている。
- ・さはりの壺：室町時代、地神を鎮める鎮壇具として八幡神社に埋められる。銅とスズ、鉛の合金で造られる。
- ・広福寺山門：江戸時代に建てられた山門は、関東地方では珍しい竜宮造りである。
- ・斜子織：羽織地などに用いられた高級な絹織物で、「広瀬斜子織」として全国に知られた。

### 5 歴史

- ・アケボノゾウ：入間川の約150万年前から70万年前の地層から、アケボノゾウの化石が発掘された。
- ・入間路(いりまじ)：武蔵国国府と上野国国府を結ぶ古代の道路で、「東山道武蔵路」とも言われる。
- ・綿貫家：江戸時代、高崎市綿貫出身で、入間川の豪商。江戸で両替商を営むが、幕府崩壊とともに没落する。

- ・新田開発：江戸時代、不老川を遡るように武蔵野の原野が新田として開発され、堀兼や水野は畑地になった。
- ・川越鉄道と馬車鉄道：上広瀬の清水宗徳は鉄道を敷設し、狭山市域の発展に尽力した。
- ・霞ヶ関カンツリー：埼玉県最初のゴルフ場として開設され、2021 東京オリンピックのゴルフ競技会場になる。
- ・笹井の空襲：昭和 20 年(1945)5 月、笹井付近は B29 から落とされた焼夷弾により 15 名が亡くなった。
- ・狭山市の誕生：昭和 29 年（1954）、1 町 5 か村が合併し誕生した。当時の人口は、31,030 人であった。
- ・本田狭山工場：昭和 39 年（1964）、自動車の量産工場として誕生し、狭山市の発展に寄与する。

## 6 産業

- ・狭山茶：「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」と広く知られ、好評を博している。
- ・サトイモ：堀兼地区を中心に、狭山市は全国でも有数のサトイモの生産地である。
- ・循環型農業：平地林の落ち葉や下草を集めて堆肥に利用している。日本農業遺産の一つに選定されている。
- ・工業団地：狭山市には、川越狭山工業団地と狭山工業団地の二つがある。

(編：権田恒夫氏)